

第60回 全日本弓道大会実施要項

主催 財団法人 全日本弓道連盟
 後援 京都府・京都府教育委員会・(財)京都府体育協会・京都市・京都市教育委員会・(財)京都市体育協会
 主管 京都府弓道連盟
 期日 平成21年5月2日(土)・3日(日)
 会場 『京都市勤業館(3F・第3展示場,5射場で実施)』...京都府京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 TEL075-762-2630
 (道順) J R京都駅から5番系統バスに乗車,京都会館・美術館前下車,または206番系統バスに乗車,東山二条下車すぐ。
 タクシー利用の場合は約15分。京都市営地下鉄東西線利用の場合は「東山駅」下車,徒歩10分。

内容 (1)種類 個人競技
 (2)種目 近的競技
 (3)種別 演武=範士・教士・錬士・有段者の4部
 競技=教士・錬士・有段者の3部

参加資格 (1)本連盟に所属する会員。
 (2)各種別の資格は,次のとおり。
 範士・教士・錬士の部.....本連盟の称号受有者
 有段者の部.....本連盟の四段以上の受有者(称号者は除く)
 本大会は,大会役員ならびに競技役員も参加できる。

日程	月日	射場	種別	日程(予定)	
5月2日(土)		第1射場	錬士の部	8:00	開館
		第2射場		9:30	開会式
		第3射場	範士の部	10:20	範士の部 演武
		第4射場	錬士の部		錬士の部 演武・決勝
		第5射場			表彰式
5月3日(日)		第1射場	教士の部	8:00	開館
		第2射場		9:00	教士の部 演武・決勝
		第3射場	有段者の部	17:00	有段者の部 演武・決勝
		第4射場			表彰・閉会式
		第5射場			

演武・競技方法

- (1)演武は,各部とも一手1回とする。
- (2)演武及び競技は,「競技の間合」で行い,1立(5人)6分程度とする。
- (3)範士の部は,演武者の中から優秀者を選出する。
- (4)競技出場者は,各部とも演武皆中者の中から選出する。
- (5)競技は,射詰競射にて行う。36cm霰的を使用し,3射目からは24cm星的を使用する。

表彰 (1)範士の部は,優秀者を表彰する。
 (2)教士・錬士・有段者の各部は,5位までを表彰する。

競技規定 財団法人 全日本弓道連盟弓道競技規則による。

参加料 1名:3,000円

参加申込 (1)方法:所定の用紙により参加料を添えて,所属地連へ申請すること。
 (2)締切日:平成21年3月5日(木) 締切厳守 県連締切 2月23日(月)
 (3)申込先:〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-40-11 横田ビル5F
 (財)全日本弓道連盟 分室「第60回全日本弓道大会係」宛
 TEL 03-6273-2474
 FAX 03-6273-2475

- 注意事項 (1)申込書は,所定の用紙(月刊『弓道』平成21年1月号折込)を用い,必要事項を楷書で判りやすく,明確に記入すること。会員IDを必ず記入すること(全弓連会員のみ)。
 (2)地連会長の認許印及び参加料の添付のない申込書は受理しない。
 (3)出場者の服装は,弓道衣または和服とする。
 (4)出場者は,受付にて「ゼッケン」を受け取ること。(競技終了後に返却のこと)
 (5)出場者は,必ず本連盟の「会員章」をつけて会場に出入りすること。
 (6)出場者は,健康保険証を持参すること。
 (7)自家用車利用の場合は会場,または近隣の有料駐車場施設を利用のこと。

その他

大会申込書の提出により,以後の関係資料について下記取り扱いの旨,承諾を得たものとする。
 ただし,下記(2)の本連盟機関誌・ホームページへの掲載に関しては,本人より不同意の申し出があった場合は,公開を停止する。
 (1)大会プログラムならびに事務連絡文書への記載(氏名,所属地連,称号・段位)
 (2)大会結果報告として,関係団体宛文書及び本連盟機関誌・ホームページへの掲載(氏名,所属地連,称号・段位,写真)
 (3)報道機関,写真業者等の写真撮影とその掲載等については,主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は,写真撮影者にあることを主張する。